

し の の め



〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail :kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

長野県総合教育センターは、教職員のみなさんが参加しやすく、共有・活用できる研修を進めます。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

平成 27(2015)年
乙未(きのとひつじ)

「温故知新」 出典:『論語』為政篇
豆子 甲水之 書(東海書道芸術院名誉会長)



知新寮(宿泊棟)地下一階にあります

目次

「校内研修支援の広場」	1
「センター研究発表会」お知らせ／講師紹介	2
情報・産業教育部より	
第 11 回生徒研究発表会の報告	3

“校内研修支援の広場” (その3)

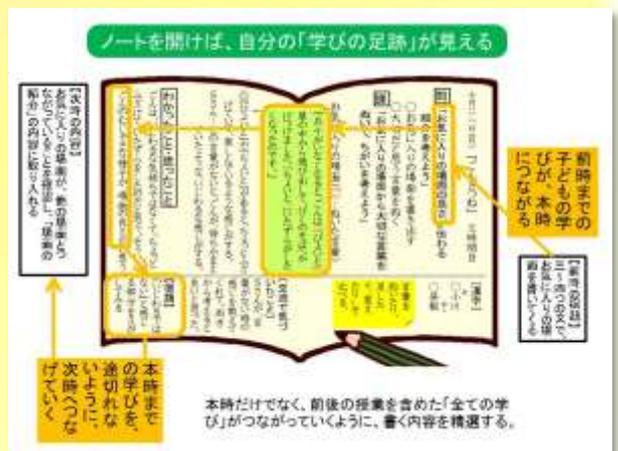
「ノート指導と授業改善」 平成 26 年 7 月 28 日(月)実施 (参加者 245 名)

- 今回は岡谷市教職員会の終日研修の中での研修支援を紹介します。
- 一昨年度から授業改善と家庭学習について研修を深めてきた岡谷市教職員会から、「ノート指導と授業改善」をテーマに研修支援の依頼をいただきました。
- センターから2名の専門主事が出向き、授業と家庭学習をつなぐノート指導の在り方について講義と演習を行いました。

【参加者アンケートより】

- ・ 「板書とノートの取り方、まとめ方が結び付いているのがよく分かった。子どもが何を考えながらノートをとろうとしているのか、教材研究でも意識したい。」
- ・ 「実際に自分でノートを作ってみると、子どもたちに書かせたいこと、書かなくてもよいことが分かると思った。」

- ノート指導を自分の課題としてとらえて毎日の実践に活かそうと、講義・演習に前向きに取り組む姿が多く見られました。



平成27年2月20日（金）開催

「センター研究発表会」参加受付中!!

申込み締切いは平成27年2月12日（木）です。




講演会 9:50~12:00
「教師のコミュニケーション能力を高めるコーチング」
 講師：久米 昭洋氏
 常葉大学教職大学院准教授
 PHP研究所公認ビジネスコーチ(上級)

発表会の内容の詳細については、近日中に各学校宛て送付の、「センター研究発表会 第3次案内」をご覧ください。

小・中・高・特別支援学校の教職員、教育関係機関等の職員の皆様、ぜひご参加ください。

講師・久米昭洋氏の主な著書（共著）

『教師のコミュニケーション能力を高めるコーチング』
 （明治図書）2008年11月発行

『教員免許更新ガイドブック』
 （明治図書）2009年2月発行

『教務主任の仕事術2
 こんなときどうする？課題対応マニュアル』
 （教育開発研究所）2013年4月発行

『教務主任ミドルマネジメント
 研修BOOK』
 （教育開発研究所）2014年4月発行

その他、以下の教育月刊誌等に執筆されています。

- 『月刊 学校マネジメント』（明治図書）
- 『児童心理』（金子書房）
- 『新学級経営相談12ヵ月』（教育開発研究所）
- 『教職研修』（教育開発研究所）

分散会 各部の研究発表にもご期待ください!!
13:00~16:10

生徒指導・特別支援教育部	教科教育部
教職教育部	情報・産業教育部



「第11回生徒研究発表会」12月13日(土)実施

ご来場ありがとうございました!!

県下の専門高校・総合学科高校の生徒、関係者245名の皆様にご来場いただきました。県内各地から29校が参加、ステージ発表では、農業・工業・商業・家庭・福祉の各分野で18団体(17校)が学習成果を発表し、交流会では35団体(24校)が作品展示、実演、販売実習を行いました。

中野立志館
須坂園芸
長野工業
更級農業
松代
屋代南

池田工業
穂高商業
南安曇農業
松本工業
松商学園
エクセラン
塩尻志学館
木曾青峰
蘇南

上田千曲
丸子修学館
北佐久農業
岩村田
臼田

富士見
諏訪実業
岡谷工業
辰野
上伊那農業
赤穂
駒ヶ根工業
飯田 OIDE 長姫
下伊那農業



ステージ発表



生徒による司会・進行



上伊那農業高校



中野立志館高校



上田千曲高校



池田工業高校

・・・ほか 全17校・18団体

作品展示・実演・販売



岩村田高校



塩尻志学館高校



屋代南高校



臼田高校



下伊那農業高校



飯田OIDE長姫高校

・・・ほか 全24校・35団体

地域に根付いた発表をしていて、長野県の学校は地域との連携が強いと感じました。

参加者のアンケートより

多くの学校の活動内容が聞けて、参考になりました。自分の学校にも取り入れていきたいです。

他校の研究発表を聞いて、自分も頑張らなければいけないと感じました。

様々な発表があり、多くのことに興味を持つことができました。